

住宅用火災警報器 診断書 (例)

【基本情報】

診断住居	千代田区 山田 家の診断書
診断者	山田花子
電子メール	hanako@yamada.net (オプション)
診断日	2022/08/19
作成日時	2022-08-19 15:34:05

【診断結果】

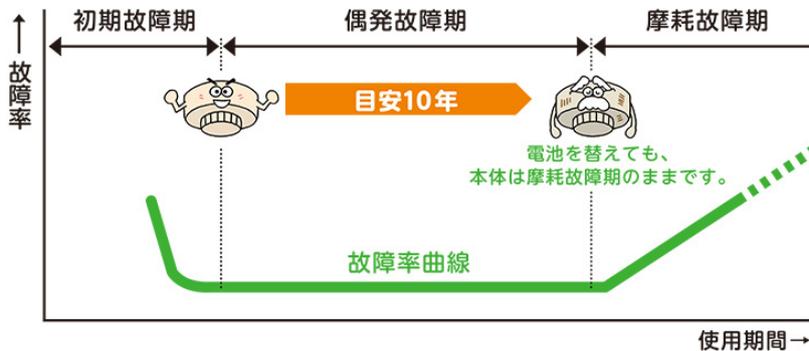
警報器No	診断場所	部屋名称	点検	確認	診断結果
1	寝室	祖父祖母	正常音	10年以上	交換を推奨
2	寝室	夫婦	正常音	10年未満	今は正常
3	寝室	子供	電池切れ音	10年未満	すぐに交換
4	居間	一階居間	正常音	10年未満	今は正常
5	台所	ガス台	音が鳴らない	10年以上	すぐに交換
6	階段	三階階段	正常音	10年未満	今は正常
7	廊下	二階廊下	故障音	10年以上	すぐに交換

【診断結果に対するアドバイス】

今は正常	今は正常です。しかし、故障率が時間の経過とともに増加してくるため、定期的な作動確認を行い、10年を目安に警報器の交換をおすすめします。
交換を推奨	設置年数が10年を超えると故障率が時間の経過とともに急激に増加します。火災を感知できない「空白期間」をつくらないためにも、早めの警報器交換をおすすめします。
すぐに交換	電池を交換しても、その後機器自体が故障する場合があります。すぐに、新しい警報器に交換してください。古い警報器を廃棄する際は、市町村の廃棄ルールに従ってください！

古くなると、電子部品の劣化や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあるんだ。とても危険だよ！ お宅は大丈夫？

診断結果を参考に
してね！



家電製品の標準的な使用期間は、一般的に7年から10年といわれています。住宅用火災警報器も同様です。電子部品の劣化や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあり、とっても危険です。